

# 包括的相互協力協定

～ 想定される取り組み事例 ～

みち、ひと…未来へ。



平成24年2月6日

# 包括的相互協力協定締結の目的

広島市と西日本高速道路株式会社は、互いの持つノウハウや資源を有効に活用し、連携・協力した様々な取組を進めることにより、市民の安全・安心の向上や、観光・産業振興等地域社会の活性化などに繋げるため、「包括的連携に関する協定」を締結します。

## 協力事項

地域の安全・安心の向上

地域社会の活性化

環境保全

交通安全

利便性向上・利用促進

技術交流

その他協定の目的に沿うこと

# 1. 地域の安全・安心の向上

災害発生により地域生活へ支障が生じた場合に、地域の安全・安心の確保に向け、相互に支援協力を行います。

- ・点検、復旧に必要な人員、車両等の相互応援協力
- ・緊急開口部を活用した緊急車両の通行
- ・復旧、避難等に活用可能なヤードや緊急資機材などの相互提供

【人員、車両等の相互応援協力】



【緊急開口部】



【活用可能なヤード】



【緊急資機材の相互提供】



## 2. 地域社会の活性化(1)

観光情報の提供やPRイベントを通じて広島市の魅力を発信し、高速道路を利用した旅行機会の増進に努めます。

- ・サービスエリア等における広島市の観光情報等の提供やPRイベントの共同開催
- ・高速道路を活用したドライブ旅行の共同企画

### 【観光情報の提供】

ポスター



リーフレット



フリー情報紙



新たな地域情報発信として検討中の『地域の窓(仮称)』については、広島市や地元企業などの皆さまと協働することで、地域活性化に努めます。

# 3. 地域社会の活性化(2)、環境保全

広島市の特産品や農林水産物の利用促進により、高速道路利用者へのサービス向上に努めます。

- ・サービスエリア等における「ザ・広島ブランド」のPR
- ・サービスエリアのレストランでの市内産農産物の活用による地産地消の支援

【「ザ・広島ブランド」のPR】



【地産地消の支援】



環境保全に向けた取り組みを推進します。

- ・サービスエリア等における地球温暖化防止イベント等の共同開催

【地球温暖化防止イベント】



## 4. 交通安全、高速道路の利便性向上・利用促進

交通安全に向けた取り組みを推進します。

- ・サービスエリアにおける交通安全啓発イベントの共同開催
- ・相互の道路情報板を活用した交通安全啓発情報等の提供

【交通安全啓発活動「DRIVE & LOVE」の協働】



(サービスエリアでの共同開催例)



【道路情報板による交通安全啓発】



高速道路の利便性向上・利用促進に向けた取り組みを推進します。

- ・本市窓口における高速道路の利用情報、イベント情報等の提供

【道路交通情報サイト】



【ETC利用ガイド】



【スキーキャンペーン】



# 5 . 技術交流、その他

技術交流に向けた取り組みを推進します。

・新技術、新工法の研修会や現場見学会の共同開催

【建設現場での講習会】



【保全現場での講習会】



ICTを活用した情報提供や情報共有を推進します。

【デジタルサイネージ】



【広島P2ウォーカー】

